

2012年度 経営者「環境力」大賞

受賞者 喜びの声

大賞

今回、経営者「環境力」大賞を受けることができ、誠に望外の喜びと言えます。当社は梱包材の製造販売を手がけております。このように梱包材というのは、発泡スチロールも段ボールもいたるところに溶け解いています。当社ではこうした課題に対し、1990年代から取り組んできました。フィリピンなど海外の顧客から梱包材を回収して減容・リサイクルを行ってきました。

梱包材減容、植林にも力



カネパッケージ社長
金坂 良一氏

0年には、フィリピンで梱包材減容、植林にも力を発揮しているひときわユニークな7人の経営者を顕彰されました。また今は審査員全員の総意で、大賞には一步及ばなか

ったものの、地域で頑張つてられる2人の経営者に、奨励賞を差し上げることとしたのも大きな特色です。

業も今回で第5回となりました。全国各地で「環境力」を発揮しているひときわユニークな7人の経営者を顕彰されたことは喜びであり、光栄でもあります。また今は審査員全員の総意で、大賞には一步及ばなか

れたもので、地域で頑張つてられる2人の経営者に、奨励賞を差し上げることとしたのも大きな特色です。

東日本大震災後の一周年間、原発問題や電力不足問題に世間の関心は集中している印象が強いですが、世界各地での異常気象の頻發や生き物の絶滅危惧などを示すように、すべての生命と経済活動の基盤である地球環境は、極めて厳しい状況に陥りつつあります。それゆえに、国も国際社会も環境対策を強化しつつあるので、当然企業活動に対してもある種の制約が生じます。しかし、その制約をマイナスではなく

たもので、地域で頑張つてられる2人の経営者に、奨励賞を差し上げることとしたのも大きな特色です。

東日本大震災後の一周年間、原発問題や電力不足問題に世間の関心は集中している印象が強いですが、世界各地での異常気象の頻發や生き物の絶滅危惧などを示すように、すべての生命と経済活動の基盤である地球環境は、極めて厳しい状況に陥りつつあります。それゆえに、国も国際社会も環境対策を強化しつつあるので、当然企業活動に対してもある種の制約が生じます。しかし、その制約をマイナスではなく

きょう顕彰式と発表会

環境文明21 共同代表 加藤 三郎氏



経営者「環境力」大賞顕彰事業も今回で第5回となりました。全国各地で「環境力」を発揮しているひときわユニークな7人の経営者を顕彰されたことは喜びであり、光栄でもあります。また今は審査員全員の総意で、大賞には一步及ばなか

ったものの、地域で頑張つてられる2人の経営者に、奨励賞を差し上げることとしたのも大きな特色です。

東日本大震災後の一周年間、原発問題や電力不足問題に世間の

関心は集中している印象が強いですが、世界各地での異常気象の頻發や生き物の絶滅危惧などを示すように、すべての生命と

経済活動の基盤である地球環境は、極めて厳しい状況に陥りつつあります。それゆえに、国も国

際社会も環境対策を強化しつつあるので、当然企業活動に対してもある種の制約が生じま

す。しかし、その制約をマイナスではなく

経営と環境との一体化を目指して

制約をチャンスと捉えて

むしろチャンスと捉える経営者も少なからずいます。すなわち環境への取り組みを通して負荷を削減し、資源効率を高め、コスト削減や効率向上につなげることで、事業の持続性を高める力「環境力」に注目する経営者です。私は10年前から「環境力」という言葉を使い始めましたが、それは企業が環境を維持・改善することを雄弁に物語っているのが嬉しいです。今回の受賞者はそのことを雄弁に物語っているのが嬉しいです。

私は10年前から「環境力」という言葉を使い始めましたが、それは企業が環境を維持・改善することを雄弁に物語っているのが

嬉しいです。

私は10年前から「環境力」という言葉を使い始めましたが、それは